

容器包装の3R推進のための自主行動計画 2009年フォローアップ報告

3R推進団体連絡会

ガラスびんリサイクル促進協議会
PETボトルリサイクル推進協議会
紙製容器包装リサイクル推進協議会
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会
スチール缶リサイクル協会
アルミ缶リサイクル協会
飲料用紙容器リサイクル協議会
段ボールリサイクル協議会



1

自主行動計画フォローアップ報告内容

I. 事業者による3R推進の2008年度実績概要

- リデュース：多くの容器で着実にリデュースが進んでいます。
- リユース：リターナブルシステムの調査研究を継続しています。
- リサイクル：一部の容器包装でリサイクル率等が低下したものの、全体としては着実に進展しています。

II. 主体間の連携に資する取り組み

■八団体共同の取り組みの展開

- 独自企画の連携イベント開催：フォーラム、セミナー、3Rリーダー交流会
- 各種展示会への共同出展
- 消費者意識調査(インターネット調査)の実施
- ACジャパン(旧：公共広告機構)で容器包装のリサイクルをPR

■共通テーマ(普及啓発と調査研究)に基づく各団体の取り組みの展開

2

3R推進団体連絡会

容器包装リサイクル法改正の審議過程

事業者の役割
の徹底・深化

主体間連携の
強化

3 R 推進団体連絡会の結成：2005年12月



3 R 推進自主行動計画（2006～2010年度）
2006年3月28日 公表

3

報告書 P 1

I. 事業者による 3 R 推進に向けた自主行動計画

2010年度推進目標

Reduce
リデュース

- 軽量化・薄肉化による使用量削減（数値目標）
- 適正包装の推進
- 詰め替え容器の開発

Reuse
リユース

- リターナブルシステムの調査・研究

Recycle
リサイクル

- リサイクル率・回収率・カレット利用率等の維持・向上
- つぶしやすい容器包装の開発
- 洗浄・分別排出への啓発
- 減容化機器の調査・開発
- リサイクルしづらいラベルの廃止、及び剥がしやすいラベルの工夫
- 複合材の見直し
- 自主回収の研究・拡大